



第8回日本褥瘡学会関東甲信越地方会学術集会

教育講演2

『褥瘡の栄養ケアにおいて優先すべきこと ～在宅と医療機関の違いについて』

座長

中條 俊夫先生

(医療法人 財団青葉会 青葉病院 院長)



演者

足立 香代子先生

(財団法人 船員保険会 せんぼ東京高輪病院 栄養管理室長)

低体重・病的コツ突出では、エネルギーと蛋白質補給を優先し、殿筋のクッションを作り、その上でアルギニン、亜鉛を検討する。経口栄養に限界がある場合は、経腸栄養の施行を早めに行うが、在宅では誤嚥と食欲低下を招かない栄養ケアが必要である。

日時： 2011年6月4日(土)
10:00～11:00

会場： パシフィコ横浜・会議センター1F
第1会場(メインホール)
〒220-0012
神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1
TEL: 045-221-2155

